

## 妖怪ウォッチ×赤い羽根共同募金



### 妖怪ウォッチと一緒に 赤い羽根共同募金を盛り上げよう!

今年も10月1日から全国一斉に 赤い羽根共同募金運動が始まります

平成28年度南区の実績額 12,728,374円

皆さまからの多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。

平成29年度南区の目標額 13,441,000円 \*共同募金は翌年の使いみちを事前に考えた上で、募金を募る仕組みです。

地域で、学校で、お店で、街角で、区民の皆さまのあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## 募金ができる自動販売機



この自動販売機は、清涼飲料水の売上げの一部(5%程度)が募金されます。設置にご関心がございましたら、ぜひご連絡ください。

※設置に係る経費はありませんが、月々の電気代は必要になります。売り上げに応じた販売手数料は、飲料メーカーから設置先に対して支払われます。

戸 楽しみながら 寄付する仕組み♪

## 「ガチャガチャ式 募金箱」

南区役所庁舎1階エントランスには、 南区社会福祉協議会や南区役所の キャラクター缶バッチ等がはいった ガチャガチャ式募金箱があります。 ぜひチャレンジしてみよう!



### 毎の印根協働 児童生徒作品コンケール

共同募金運動行事の一環として、小中学生を対象とした作品コンクールが行われました。 優秀作品については、展示を行います。

書道の部、ポスターの部とも、南区長賞、南区共同募金委員会会長賞は、10月2日(月)から10月31日(火)、愛知県共同募金会作品コンクール南区代表作品は、11月1日(水)から11月30日(木)まで南区役所1階情報コーナーで展示予定です。(午前9時~午後5時、土日祝除く)

また、代表作品のうち、入賞した作品は、10月13日(金)(午前10時~午後6時)から10月20日(金)(午前10時~正午)までNHK名古屋放送センタービル1階(プラザ)において展示予定です。 1月に開催する赤い羽根「ここバリ作品展2017」での展示も予定しております。(5ページをご覧ください)

お問い合わせは 南区共同募金委員会

〒457-0058 名古屋市南区前浜通3-10 南区役所庁舎4階(南区社会福祉協議会内) TEL:823-2035 FAX:823-2688

## 推進協通信Vol.10 広がる交流の輪 千鳥学区なごやか給食会♪

このコーナーでは、各学区の推進協事業を紹介します。今回は、千鳥学区推進協のふれあい給食会をご紹介します!

千鳥学区のふれあい給食会は「なごやか給食会」という名前で、名古屋キリスト教社会館のホールと厨房で行われています。学区内の福祉施設の場所を借りて行う給食会の様子を見学し、学区推進協役員とキリスト教社会館の方々にお話を聞きました!

#### 学区と施設が「おたがいさま」の関係

給食会では、準備から当日の調理、配膳まで、推進協と施設職員が協力して行っています。 またメニューも施設の栄養士さんが考えてくれたり、自分一人で来られない高齢者の方の ところにデイサービスの送迎車で迎えに行ったり、給食会の催し物を施設職員と一緒に探し たりと、施設ならではのお手伝いをしてくださっているそうです。

一方施設側にとっても、給食会を通じて地域の高齢者と顔の見える関係を作ることができ、 またこの給食会をきっかけに学区の会議や行事に参加するようになり、学区の一員になれていることがとてもありがたいとおっしゃっていました。

#### 世代を超えたつながり)

給食会が終わった後は施設の子どもたちと給食会参加の高齢者が一緒に盆踊りをしていて、とても楽しそうな雰囲気が伝わってきました。ここでは、学区と施設のつながりだけでなく、高齢者と子どものつながりの場になっているそうです。

今回千鳥学区に行って、学区と施設が信頼し合い、密接に関わり協働している姿が見受けられ、お互いにとても良い関係であると感じました。相原会長が言われていた「みんなが仲良しの千鳥学区」という言葉通り、交流いっぱいで笑顔いっぱいの「なごやか給食会」でした♪

地域福祉推進協議会(推進協)とは?…住民が安心して暮らせる福祉のまちづくりを目的に、学区区政協力委員(町内会長)、民生委員児童委員、その他各種団体が協力して、小学校区を単位に設立されている団体。



「なごやか給食会の様子」では、ちょうちんがあって華やかな雰囲気です



給食会後は、高齢者も子どももみんなて 踊りの時間♪



今回お話をしてくださった皆さん

# 災害時に お手伝い!

### 南区災害ボランティアセンター ってどんなとこ?

- ■何をするところ?…災害ボランティアセンター(以下「災害ボラセン」)は、全国から集まるボランティアと、掃除 や荷物運びなどのボランティア派遣を希望する被災者との調整を行うことにより、被災者支援を行うところ です。近年では、大きな被害に見舞われたほとんどの地域で開設されています。
- ■どこが設置・運営するの?…災害発生後、被害が甚大で、センターが必要と判断された場合、おおむね72時間以内に設置されます。市や区が場所や資機材を確保して設置し、社会福祉協議会やボランティア団体、NPOなどが協力して運営する「公設民営型」です。
- ■地域のみなさまへ…不幸にも災害が起き、近くに災害ボラセンができた時、余裕があればぜひボランティア 活動にご参加ください。また、ご近所でボランティアを必要とする人に、災害ボラセンを紹介していただけれ ばありがたいです。ぜひご協力をお願いします!

#### 名古屋みなみ災害ボランティアネットワーク会員募集

災害ボラセンや、防災活動に関心がある方なら、どなたでも構いません。南区にお住まい・お勤め・在学の方、ぜひお問い合わせください

- ○災害時の活動⇒ボランティアの需給調整、災害ボラセンの運営等
- ○平常時の活動⇒災害ボラセン設置運営訓練の開催、 防災訓練への参加、家具転倒防止活動、その他防災に 関する啓発活動等



災害ボランティア活動



災害ボラセン設置運営訓練

お問合せは ボランティアセンター (南区社会福祉協議会内) TEL 823-2035まで